

令和7年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和7年7月17日	場所	本校セミナーハウス	出席 状況	評議員 4名 全員参加
第2回	日時	令和7年12月18日	場所	本校セミナーハウス	出席 状況	評議員 3名
第3回	日時	令和8年3月12日	場所	本校セミナーハウス	出席 状況	評議員 3名

2 学校評議員に求めた事項

- ①学校経営方針への理解と協力。
- ②各学年、学校行事への取り組み状況に向けて助言及び協力の依頼。
- ③進路決定状況の把握及び進路指導状況の理解。
- ④生活指導状況の理解。
- ⑤コロナウィルスやインフルエンザ等感染拡大防止対策等、学校安全に対する意見・助言
- ⑥本校の情報を地域社会に向けて発信する。
- ⑦学校評価についての感想

3 学校評議員の意見

- ①人間関係の構築が苦手な生徒に対して、HR担任、教育相談係・養護教諭と連携を図り取り組んだ。必要に応じてスクールカウンセラーに繋げ等早期に対応できたことは良かった。
- ②生徒の活躍を紹介する横断幕が多いことが、生徒達の励みや誇りになっていると思う。
- ③デジタル連絡ツール「スクリレ」やHP等によって、学校での様子や連絡事項を発信できたことは良かった。
- ④生徒の学習への取組みや本校職員の適切な指導によって、進路実現が図られている。  
(進路実績に対する高い評価)
- ⑤地域社会(中学校)への活発な情報発信や部活動体験取組等、定員割れの解消に努めた。

4 学校運営に反映した事項

- ①HR担任や養護教諭等、関係職員・外部の関係機関と密に連携を図り、様々な悩みを抱えている生徒へ迅速に対処出来た。
- ②横断幕を作成し生徒の活躍を地域へ積極的にアピールすることが出来た。
- ③地域社会(中学校)への活発な情報発信や部活動体験取組等定員割れの解消に努めた。

5 課題その他

- ①入学生の定数確保に向けた持続可能な取り組みの継続
- ②生徒の活躍等を地域へ積極的にアピールするために、今後も継続して横断幕を作成・掲示する。
- ③本校は、創立44目を迎える。施設の老朽化が進みトイレ等の悪臭等生徒から苦情が寄せられている。今後も学校施設について継続的に修繕する必要がある。